

ピノ&アチェロ 10月号



Contents
P1 ごあいさつ
P2 今月の行事予定 来月の行事予定
P2 お誕生児紹介
P3 今月のお知らせ
P4 クラス目標
P4 給食だより
ピノ保育園 連絡先



秋晴れの心地よい季節となり、衣替えの季節でもありますね。保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。子ども達は来たるファミリースポーツディに向けて、気合がはいっております。いつになく、リレーの練習も入念になり、負ける悔しさを噛みしめながら今度こそはと走る姿に、頼もしさを感じています。大きいクラスの姿を見て、小さいクラスのお友達がリレーをやりたがり、実際にやってみたり、組体操を真似てみたり、小さい子の踊りを見ながら大きい子が一緒に踊っていたりと皆がファミリースポーツディを楽しみにしている姿が見られます。綱引きに参加して下さる保護者様、この度は参加ご協力ありがとうございます。くれぐれも怪我のないよう準備運動を行って参加して下さいます様宜しくお願い致します。今年は、お天気が良い事を祈りつつ保護者の皆様も楽しみにして下さい。

さて、10月は楽しい事満載です。お月見あり、遠足に、吹奏楽コンサート、ハロウィン・・・ピノ保育園のフルーツロードも柿、栗、さつまいも等、秋を沢山感じられる環境が整いました。今年のさつまいもの出来栄も非常に気になるころですが、引き続き成長を見守りたいと思います。また、同法人のこむろん家のおじいちゃん、おばあちゃんとの交流会、丸山地区サロン会のおばあちゃん達との交流会なども企画しており盛り沢山です。子ども達と存分に秋を楽しみたいと思います。



<お知らせ>

★新規入所申込書類配布開始

申込み期間・・・【1次】11月17日(金)、18日(土)、20日(月)
【2次】2月2日(金)、5日(月)

※10月2日(月)よりホームページにアップされダウンロードが可能になるそうです
※転園の可否は、平成30年2月上旬ごろ通知となるそうです。

★在籍児童の継続・転園希望について

30年度の保育利用意向調査、支給認定現況届を10月上旬に配布いたします。11月上旬ごろ園に提出となる予定です。ご協力をお願い致します。

★埼玉県救急電話相談について

急な病気や怪我に対する県民の不安を解消すると共に、軽症患者の集中による救急医療機関の負担を軽減するため、小児救急相談(＃8000)及び大人の救急相談(＃7000)を実施しています。平成29年度10月からは、相談時間を24時間化すると共に、全国共通ダイヤル＃7119からも電話をかけられるようになりました。保護者の皆様に周知して頂く様にと県からの通達がありました。名刺サイズのカードを各ご家庭に配布致しますので、お医者さまに行くべきか迷ったら、まず相談してみてください。

10月行事予定

- 7日(土) ファミリースポーツディ
- ※雨天14日(土)
- 11日(水) 体操教室
- 12日(木) 歯科検診
- 17日(火) お楽しみ遠足
3歳児、5歳児
- 18日(水) お楽しみ遠足 4歳児
- 20日(金) 丸山地区サロン交流会
(5歳児のみ)
- 24日(火) 避難訓練
吹奏楽コンサート
- 25日(水) 誕生会
- 26日(木) 絵画造形
- 31日(火) ハロウィン
- ※芋ほり未定
- ※保育参加2歳児、3歳児

11月行事予定

- 6日(月) レッツポテトパーティー
- 15日(水) 視力検査(3, 4, 5歳児)
- 16日(木) 絵画造形(原田先生)
- 22日(水) 誕生会
- 28日(火) 避難訓練(地震)
- ※11月15~17日
(南中学校職場体験学習)
- ※保育参加2歳児
- ※健康診断未定



お誕生日
おめでとうございます

- ★毎月第三水曜日の予定で全園児がホールに集い誕生児をお祝いします。
- ★誕生会での出し物は職員が工夫を凝らし、良い文化を伝える機会にします。
- ★ご本人の誕生日当日は今年度は、ミッフィーの誕生日絵本をメッセージ付きでプレゼントさせていただきます。
- ★クラスでは一ヶ月間お誕生カードを飾ります。
- ★誕生祝会は栄養士さん手作りの特別献立とおやつにケーキが各クラス毎に届けられます

～9月のお誕生会プレート～



9月の職員の出し物は、「うさぎとかめ」のペープサートでした。子ども達は、「うさぎがんばれ〜」「かめがんばれ〜」と応援しながらみていました。

～ちょっとした豆知識・魚の食べ方～

秋は、サンマが美味しい季節ですね。血液の流れをよくし脳の働きを促がすEPAやDHA、骨や歯の成長に必要なカルシウム、その吸収を助けるビタミンD、良質なたんぱく質等、栄養が非常に豊富です。さて、そんなサンマを一匹食べる機会も多いのではないのでしょうか？魚を食べる時は、左から右へと食べ進めます。中骨がある魚の場合は、中骨に沿って箸を入れ、背側の実から食べ始めます。その後、腹側の実を食べ、食べ終わったら、頭や中骨をはがします。魚はひっくり返さず頭や中骨をよけて背側→腹側の順に食べます。残った頭や骨、皮は一か所にまとめます。骨を外す時は左手を使ってもよいですが、口に入った小骨は吐きだしたり、手で取ったりせず、箸でつまんで取り出すようにしましょう。



♥今年最後のプール遊びを楽しみました♥

思いの外、天気にも恵まれ多少の秋の気配を感じられる気候ではありましたが、子ども達がプールに入るころには、にっこりにこのお日様がサンサンと降り注ぐ中行う事ができました。それぞれできるようになったことを発表しました。3歳児はいん組さんは、カニ歩きやワニ歩き、フープでジャンプ。4歳児めろん組は、蹴伸び、バタ足、素潜り。5歳児は、バタ足、フープくぐり等、保育園最後のプール遊びを存分に楽しんでいました。プールでの傷ましい事故のニュースがありましたが、無事、事故なく行えたことに安堵しております。来年も、楽しいプール遊びが出来ますように・・・。



♥引き取り訓練のご協力ありがとうございました♥

9月1日（金）大規模地震を想定しての避難訓練を行いました。園庭に速やかに避難し、お迎えを待つ体制になりました。途中雨もぱらつき、ホールへ避難しましたが、雨も直ぐにやみ皆様のご協力のもとスムーズに行うことが出来ました。ありがとうございました。万が一に備えた避難の仕方、連絡体制などを再度見直す良い機会となりました。



♥敬老会を行いました♥

お天気にも恵まれ、よい敬老会日和となりました。「おじいちゃん、おばあちゃん　　がくる～」と楽しみにしていたお子様達。0歳児の可愛らしいお返事におもわずホッコリ・・・1歳児の可愛らしい手遊び歌、2歳児の元気な歌声、3歳児さんの初めての合奏にハラハラしながらも、上手にできた子ども達の笑顔、めろん組さんの「さんぽ」の合奏も先生の合図をしっかりと見ながら上手に演奏できました。すいか組さんの歌と合奏は、さすがと思わせる成長ぶりを見せてくれました。子ども達に沢山の温かい拍手を頂きましてありがとうございました。子ども達のおじいちゃん、おばあちゃんへの感謝の気持ちは伝わったでしょうか？どうかいつまでもお元気で、お孫さんの成長と一緒に見守っていて下さい。



♥草取りのご協力をありがとうございました。♥

今年度最後の草取りに、6組の方が参加して下さいました。お忙しい所、ご参加頂きましてありがとうございました。子ども達も取った草をビニールに入れてあつめてくれたり、大活躍でした。お陰様で綺麗になりました。更に、芝刈り機で芝を短くカットし、整備して参ります。

♥クリエ祭り年長さん出演断念！♥

南中ソーラン節とコバトン音頭を披露する予定でしたが、その日はなんと台風！安全面を考え、参加を中止とさせて頂きました。子ども達も楽しみにしてくれていただけに、残念な結果となりました。予定して頂いた保護者の皆様、大変申し訳ございませんでした。



子育て支援通信「ピノ&アチェロ」平成29年10月号

発行日：平成29年10月2日(月)

園からのメッセージ・毎月の行事・お誕生児紹介

発行所：社会福祉法人大樹会ピノ保育園

クラスメッセージ・子育てワンポイント、給食だより

住所：伊奈町小室字丸山1027-2

等保育情報をお知らせしていきます。

TEL：048-720-4152

FAX：048-812-4509

<10月のクラス目標>

- 0歳児
 - ・保育者や友達と一緒に戸外で体を十分動かして遊ぶ。
 - ・秋の自然との触れ合いを楽しむ。
- 1歳児
 - ・音楽に合わせて、皆と一緒に踊る楽しさを味わう。
 - ・秋の自然に触れ、木の実や落ち葉を集めたり友達と楽しく遊ぶ。
- 2歳児
 - ・秋の自然に触れ、制作に取り入れ楽しむ。 ・身の回りの事を自分でできることに喜びを感じる。
 - ・一人ひとりの思いや主張を受け止め、言葉にして自分の思いを出せるようにする。
- 3歳児
 - ・季節の変化に応じて衣服を調整し、快適に過ごす。
 - ・秋の自然を感じ、興味や関心を広げて遊びに取り入れることを楽しむ。
 - ・友達への思いやりを持つ。
- 4歳児
 - ・秋の自然に触れ興味を深める。
 - ・友達と柄田を動かして一緒に合わせる楽しさや感動を共有する。
 - ・自分の目標や課題を見つけ克服しようとする力をつける。
- 5歳児
 - ・運動会に向けて、友達と競い合ったり、力を合わせ、クラス皆で達成感を味わう。
 - ・季節感を味わいながら遠足などを通して、秋の自然とじっくり関わる体験を楽しむ。



～「食べる」ことの大切さを見直す～

給食だより

人類の長い歴史の中で、食べる事は常に重要なことでした。喜びは食べる事と共にあり、人々は食べるために、生きるために働きました。一日の食事を家族から分かち合えることを願い、日々の祈りは、感謝で伝えられました。生きる事を大切に思う事と、食べることを大切に思う事は同じ意味を持っています。この当たり前のことが今、変容しています。「食べる」と「食う」「食らう」ことは異なります。忙しい毎日の生活に追われていると「食べる」ことを意識しない事があります。大人も若者もスマートフォンやパソコンの画面を見ながら、つい「食う」行動をとっています。心が空虚で寂しいとき、人は「心の飢えを食で満たす」ごとくに、やみくもに大量に食べたり、こだわりの食を追い求めたりします。「食らう」姿です。このようなときは、食べても食べても満たされず、食物を詰め込むだけでは、お腹も心も満たないのです。「食べる」ことは「人との関わりを取り入れる」活動を意味します。かわり、言葉のやり取りの真ん中に食物があり、「食べる」＝「心がつながる」関係です。「食べることの大切さを見直す」という事はこの様な事を意味します。

調理済みの食品惣菜、加工ジュース、電子レンジで温めるだけの料理、どれも楽に調達可能です。けれど、「関わりのお味」が抜けている。相手がいなくても、バラバラに食卓につく生活でも支障はない。つまり、食事が「食う」関係に劣化していても、何ら支障を感じさせない生活状況が都市部には迫ってきています。

バランスのよい食事、残食をなくすこと、作法よく、気分よく食べることのどれも、人とともに食する関係から育つものです。食の作法は、説明や、注意や、指導・・・が食事中にされるとどんなに美味しく高価な食べ物でも味気なくなります。関わりのお味配慮が重要になるのです。共に食事をするひととの関係は、大人と子どもであっても、本来対等なものです。気持ちの汲み取り方は同じです。失礼な態度は傷つき、ユーモアがある対応には心が開けます。このように「食べる」関係には品位やセンス、おしゃれ心や凛とした姿勢がいつも対等に求められています。話の聞き方、波長の合う安心感・・・、いろいろな感情を食物とともに取り入れているのが「食べることを大切にする」食事の人間関係です。一緒に食べる事とともに、一緒にクッキングをした、ちょっとお味見をした・・・。どれもおいしく食べるためのかわりのお味付けです。食事における最高の調味料はひとの関わりある言葉、しぐさ、まなざし、うなずきなど・・・。それがあれば少し料理が焦げていても笑える味に変身してしまいます。幼い時代から意識して「食べる」事の大変さを見直す必要が今日問われています。大切な事は3つ。

- 子どもには特に礼儀を持って、大切にします。
- 食事の作法は、きちんと正しく伝える。「にんじんさんが食べてっていったるね」等ユーモアのある言葉を使う。
- クッキング活動は食べものと触れ合い、興味がわく最高の機会だと、きちんと認識する。